

第 83 回日本熱処理技術協会講演大会 参加報告

博士課程 2 年 武末翔吾

私は 2017 年 6 月 1, 2 日に東京工業大学大岡山キャンパスで開催された第 83 回日本熱処理技術協会講演大会に参加，発表しました．日本熱処理技術協会で発表するのは今回が初めてでした．これまで参加してきた学会よりも，企業の方が多く参加されており，学術的な観点のみならず，技術の実用化などの点においても積極的に議論がなされていました．

私は今回「Ti 合金に AIH-FPP（雰囲気制御高周波誘導加熱微粒子ピーニング）を用いて創成した金属間化合物被膜の表面特性」という題目で発表しました．会場が 1 つのため，学会参加者全員が発表を聴講しており，多くの方に私の発表を聞いていただきました．質問も多くいただき，研究内容に興味をもっていただけたかと感じています．

また今回の発表で，研究発表奨励賞最優秀賞をいただくことができました．これは今回日本熱処理技術協会での発表の機会をもうけていただき，発表にむけて様々なアドバイスをいただいた高周波熱錬株式会社の川寄一博様，三阪佳孝様，堀野孝様，深沢剣吾様のおかげです．深く感謝申し上げます．また，日頃より研究を指導していただいている小茂鳥先生にも御礼申し上げます．最後に，今回私が発表した内容は昨年度小茂鳥研究室を修了した齋藤周也君が中心となって行った研究です．齋藤君にも感謝致します．ありがとうございました．



会場の東京工業大学



高周波熱錬川寄様より賞状をいただきました